武富節

本調子

工、	六	四	老	四	合、	老	四	老	四	中、	尺	工	合	尺	工
								でぃちゃよー					う	し	ち

六	工、	尺	中	四	老	四	中、	尺	工	老	四	老	合		
				り		てぃ		あ			たい		ばな	む	い

六	四	六	七「	六	四	合、	老	四	老	四	中、	尺	工	合	尺	工
								はな		や		ち		ゆ	か

六	工、	尺	中	四	老	四	中、	尺	工	老	四	老	合		
				み		てぃ		む		いや		な		ら	ん

六	四	六	七「	六	四	合、	老	四	老	四	中、	尺	工	合	尺	工
								へぃ		や		よー		ぬ	ひ

六	工、	尺	中	四	工、	六	四	老	四	合	尺				
					や		る		が		ひ				

一、でぃちゃよ押連りてぃ
あたい花摘いが
花や露頂みてぃ　摘いやならん
（ヘイヤ　ヨウヌ　ヒヤルガヒー）

二、白瀬走川に　流りゆる桜
すてぃ思里に　貫ちゃい佩きら

三、赤糸貫花や　里に打ち佩きてぃ
白糸貫花や　ゆ得り童

四、赤糸貫花や　打ち佩きてぃさらみ
里が目笑れ口　拝み欲しゃぬ

五、花ん貫ち　貯みてぃ
でぃちゃよ立ち戻ら
里や我が宿に　待ちゅらでむぬ